

KSN 通信 VOL.151

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスの感染者は、11月に入ってから増加の一途をたどっています。空気の乾燥や気温の低下等様々な要因があると考えられますが、家庭内感染が増えていることから、他人事ではなく誰が罹ってもおかしくない状況です。高齢者や免疫力の低い方は重症化するリスクが高く、また、軽症・中等症と診断されても急変してしまう事例もあるとされていることから、適切な対応策が得られるまでは、改めて一人一人が周囲を気遣って行動するよう心掛けなくてはなりません。

■ KSN からのお知らせ

■ 年末年始の営業についてのご案内

事務所につきましては、誠に勝手ながら、令和2年12月30日（水）から令和3年1月3日（日）までの5日間を休業とさせていただきます。また、収集・リサイクル業務につきましては、下記の期間の営業となっております。誠に恐れ入りますが、休業期間中の収集・リサイクル関連へのお問い合わせにつきましては、下記の臨時連絡先へお願い申し上げます。

	令和2年12月		令和3年1月		
	30日(水)	31日(木)	1日(金)	2日(土)	3日(日)
事務所	誠に勝手ながらお休みさせていただきます				
食品リサイクル	休まず営業しております（但し、搬入を制限させていただく場合がございます）				
収集運搬(大阪市・堺市)	通常通り		お休みさせていただきます		

- | | | | |
|---|-----------------------------|---------------|---|
| 〔 | ◆ 事業系一般廃棄物の収集（大阪市・堺市）のお問合せ先 | 080-4728-0070 | 〕 |
| | ◆ 食品廃棄物等のリサイクルのお問合せ先 | 070-2277-1605 | |

■ 環境ニュース

■ 農林水産省と環境省が連携合意

農林水産業は、生産者の減少・高齢化、地域コミュニティの衰退といった課題に加え、コロナ危機と気候危機の2つの危機に直面しています。また、気候変動問題や海洋プラスチック問題を含むSDGsへの対応や、自然資源を活かした観光振興等の魅力あふれる国土・地域づくりを進めていくためには、農林水産政策と環境政策との緊密な連携が不可欠です。農林水産省では、今後、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の確保をイノベーションで実現するため、「みどりの食料システム戦略」（仮称）を策定することとしており、一方、環境省は、地域資源を活かした自立・分散型社会である「地域循環共生圏」の創造に取り組んでいます。環境省と農林水産省は、これらを更に発展させるため、地域の活性化と農林水産業における2050年CO2ゼロエミッション達成を目指し、農山漁村における再生可能エネルギーの導入促進を含む食とエネルギーの地産地消、省エネの取組、バイオマスエネルギーの利用促進、農地土壌への炭素貯留の促進、ブルーカーボンの吸収源としての可能性の検討等について連携協力するなどの14の項目について、一層の連携強化を図っていくべく、両大臣間で連携を強化していくことに合意しました。

発行元：株式会社関西再資源ネットワーク
〒592-8331
大阪府堺市西区築港新町4丁2番5

TEL：072-320-9001（代表）
FAX：072-320-9004